



図書館だより

NO. 259 2019年12月号
(2019年12月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話 (0829) 20-0333
廿日市市下平良 1-11-1



ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



ぬいぐるみの クリスマス おとまり会

はつかいち市民図書館でぬいぐるみのおとまり会を行います。
おとまり会の様子をカードにしてプレゼント！
もしかしたらぬいぐるみたちが持ち主のみなさんにおすすめの本を選んでくれるかも…？

申込期間：12月1日(日)～24日(火)

申込方法：来館または電話で(定員になり次第、締め切ります)

※申し込み後12月24日(火)までにぬいぐるみを図書館までお持ちください。

お迎え日：12月26日(木)～28日(土)

※お迎えの日ぬいぐるみが選んでくれた本を3冊貸し出します。8冊借りられていらっしゃる場合、3冊分のワクを空けるようご協力ください。



はつかいち市民図書館 ☎ (0829) 20-0333

* 今月の展示 *

《企画展示》

『ワタクシ、九十超えても
現役です!』

はつかいち美術ギャラリーで写真展開催中の91歳の西本喜美子さんをはじめ、辰巳芳子さん(94)、瀬戸内寂聴さん(97)、篠田桃紅さん(106)など、90歳を超えても活躍している女性たちの本を集めて展示しています。

《中央展示》

『中学生が読んでいる本』

中学生が今、どんな本を読んでいるかご存知ですか？ 廿日市・野坂・四季が丘・七尾中学校から、おすすめの本を紹介するブックカードを借り受けて、所蔵している本と一緒に展示しています。

展示期間：11月29日(金)～12月28日(土)



さくらの小部屋 第17回

みなさん、こんにちは！

はつかいち市民図書館広報担当のはつかいちさくらです。

今回は相談カウンターで受けたシファレンスをご紹介します♪
(シファレンスとは……みなさんの調べもののお手伝いをする図書館のサービスのことです)



質問：「ミヤジマトンボ」の写真が載っている資料で、貸出できるものはありますか？

調べてみたところ、その名のとおりに宮島にしかいないトンボだということが分かりました！ しかも絶滅危惧種です！

ミヤジマトンボの写真が載っている資料は以下の通りです。

- ・「日本のトンボ 第2版」尾園暁/[ほか]著 文一総合出版 2013年 486.3ニ P468・469
- ・「トンボのすべて 改訂版」井上清、谷幸三/共著 トンボ出版 2000年 486.3イ P65
※第2改訂版(2005年刊)、新装改訂版(2017年刊)も所蔵しています。
- ・「広島県の絶滅のおそれのある野生生物」広島県/[ほか]編集 広島県環境保健協会 1995年 H462.1ヒ P8

興味がある方はぜひチェックしてみてくださいね♪

それではみなさん、また次回お会いしましょう♪(๑´˘˘)ﾉ

新しく入った本(一般書)

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『五感を探るオノマトペ』坂本真樹/著 鈴木 宏昭/コーディネーター 共立出版 007.1/サ
- 『本の『使い方』』出口治明/著 KADOKAWA 019/テ
- 『敗者が変えた世界史』上・下 ジャン=クリストフ・ビュイッソン/[ほか]著 原書房 209/ヒ
- 『移民と日本人』深沢正雪/著 サンパウロ・ニッケイ新聞社/編 無明舎出版 334.4/フ
- 『銀行ゼロ時代』高橋克英/著 朝日新聞出版 S338.2/タ
- 『熱狂のお好み焼』シャオヘイ/著 ザメディアジョン 383.8/シ
- 『脳卒中の再発を防ぐ本』イラスト版 平野照之/監修 講談社 493.7//
- 『大量廃棄社会』仲村和代/著 藤田さつき/著 光文社 S519.7/ナ
- 『一生食べたいカツ代流レシピ』小林カツ代/著 本田明子/著 文藝春秋 S596/コ
- 『絶望の林業』田中淳夫/著 新泉社 652.1/タ
- 『私にも絵が描けた! コーチはTwitter』木内みどり/著 小さなラジオ局出版部 725/キ
- 『最後の一文』半沢幹一/著 笠間書院 910.2/ハ
- 『象徴のうた』永田和宏/著 文藝春秋 911.1/シ
- 『サードドア』アレックス・バナヤン/著 大田黒奉之/訳 東洋経済新報社 936/ハ
- 『白銀(しろがね)の壺(おか)玄(くろ)の月』3・4 小野不由美/著 新潮社 BF/オ



こどものほん

12月号



『おじいちゃんの小さかったとき』

塩野米松/文 松岡達英/絵 福音館書店 384/㊦

『おばあちゃんの小さかったとき』

おちとよこ/文 ながたはるみ/絵 福音館書店 384/㊦

1988年刊行の『父さんの小さかったとき』『母さんの小さかったとき』から31年が経ち、当時の「父さん」「母さん」は、「おじいちゃん」「おばあちゃん」に。本も改訂版として生まれ変わりました。文章や絵が見直され、現代の子どもたちが分かりやすいように、加筆されています。

給食で苦手だった脱脂粉乳。休み時間になると男の子はすもう、女の子はなわとび。くぎさしやメンコに夢中になり、フラフープやホッピングがはまりました。

おじいちゃん、おばあちゃんには懐かしく、子どもたちには新鮮な1冊。3世代で楽しんでみてはいかがでしょうか。

『魔法のカクテル』

ミヒャエル・エンデ/作 川西英沙/訳 岩波書店 943/I

大晦日^{おおみそか}の午後5時、悪い魔術師イルヴィツァーと魔女ティラニアは地獄の魔王との約束を果たすため、新年の鐘が鳴るまでにどんな願いもかなえるカクテルを作ることに。その魔法のカクテルを飲んで世界じゅうを破滅^{はめつ}させようとたくらんでいるのです。それを知った動物評議会のスパイ^{おすねに}、牡猫マウリツィオとカラスのヤーコブは魔法のカクテルを使うのを止めようと奮闘^{ふんとう}します。果たして2匹は世界を救うことができるのでしょうか。タイムリミットは新年の鐘が鳴る12時！

『はてしない物語』や『モモ』の作者エンデによる1992年刊の物語を文庫化。

クリスマスに読みたい一冊



『テディ・ロビンソンとサンタクロース』

ジョーン・G.ロビンソン/作・絵 小宮由/訳 岩波書店 933/㊦

テディ・ロビンソンは、小さな女の子デボラの家にいるくまのぬいぐるみです。デボラからサンタクロースの話聞いたテディ・ロビンソンは、サンタクロースに会ったことがあるといいますが、デボラは信じてくれません。やがてクリスマスイブになり、テディ・ロビンソンが出窓に座って空を見上げていると、鈴の音が聞こえてきました。

テディ・ロビンソンシリーズの3作目で、「テディ・ロビンソンとサンタクロース」のほかにも5つのお話が入っています。同じ作者の絵本で『クリスマスってなあに?』(E/㊦)もあります。

クリスマスの贈り物は…世界をめぐる おはなし たまたまばこ

「こびととくつや」や「びんぼう神と福の神」など、クリスマスからお正月にぴったりのおはなしをストーリーテリングで語って聞かせるおはなし会です。

と き：2019年12月22日(日)10時30分~11時30分

と ころ：ウッドワンさくらびあ リハーサル室

対 象：小学生から 先着30名(保護者同伴可、大人のみ参加も可。)

申 込：はつかいち市民図書館へ直接または電話で(0829)20-0333





年末年始休館のお知らせ



12月29日（日）～1月4日（土）

は休館いたします

図書館が閉館している間の返却は「返却ポスト」へお願いしていますが、一度にたくさんの返却があると資料を傷めてしまう可能性があります。

返却期限が年内となっている資料は12月28日（土）までにご返却ください。

12月28日（土）は18時まで開館しています。また、予約が入っていなければ一度だけ延長することができますので、**（0829）20-0333**までご連絡ください。

※その際は利用カードの番号をお伝えください（ホームページの「利用者のページ」からも延長手続きを行うことができます）。

休館中にご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

返却ポストは、**①図書館入口左**（※12/29～1/3は施設全体が閉館のため利用できません）
②市役所西側駐輪場付近の図書館通用口横の2か所にあります。

ただし、視聴覚資料（カセット・CD・ビデオ・DVD）は壊れやすいので、返却ポストには入れないでください（開館している時に返却カウンターまでお持ちください）。



12月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6 ◎	7
8	9	10	11	12	13	14 ★
15	16	17	18	19	20 ◎	21
22 	23	24	25	26	27	28 ★
29 休館	30 休館	31 休館				

◎ ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 10時30分～

2回目 11時～

※整理券をお渡ししています。

相談カウンターにお申し付けください。

☆ おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

※場所は図書館会議室です。



ストーリーテリングのおはなし会
クリスマスのおくりものは…
「世界をめぐる おはなし たまてばこ」

【対象】小学生から

【場所】さくらびありハーサル室

【時間】10時30分～11時30分